

能登ツナグ未来応援プロジェクト主催 つながる力が、未来をつくる

R8.6.15

「下町ロケット」
のモデル
社長
植松 努氏講演会
～思うは招く～



ロケット
体験教室

人の可能性を信じ、夢に挑戦する大切さをご自身の経験をもとに伝えていただきました。
講演会后、26H生徒および協賛企業の方々を対象に行われたロケット体験教室では、自分の力や周りとの協力でロケットを製作し、飛ばす体験を行いました。この体験で、「どうせ無理」をなくし、失敗を恐れず挑戦することの大切さを学びました。



植松様、卒業生・協賛企業の皆様、PTA役員の皆様ありがとうございました

能登ツナグ未来応援プロジェクト主催

つながる力が、未来をつくる

生徒の感想

「生まれてきてくれただけで素晴らしい、あきらめ方を教える大人になってはいけない」という言葉がとても心に残りました。自分に自信が持てなかったけれど、少し自信が持てそうです。（11H 生徒）

今日の講演を聞いて、私はいつも「どうせ無理」と心の中で思っていることに気づきました。何か新しいことに挑戦しようとするとき、いつもマイナスなことばかり考えてしまい、結局やめてしまうことが多かったです。これからは「だったらこうしてみたら？」と考え、自分の可能性を広げていきたいです。（24H 生徒）

自分の作ったロケットが、思っていたよりも何倍も高く上がって、パラシュートもきれいに開いて無事に回収できてとても嬉しかったです。（26H 生徒）

「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら」に変える。失敗したら「いいデータがとれた」と思う。これらを意識してこれからの生活を送っていききたい。

（13H 生徒）

お金をかせぐために働くのではなく、人の役に立つために働くということや、自分の好きなことを突きつめることが大切だと分かりました。進路について悩んでいたけれど、少し心が軽くなりました。（25H 生徒）

最初は本当に飛ぶのか不安だったけど、すごい音を出して一瞬で空高く飛んでいったのでとても驚いたし、感動しました。（26H 生徒）

失敗を恐れて行動しないことが一番の失敗だと気づいた。失敗はデータという言葉に胸に、何事にも挑戦していきたい。また、勉強は先人が命がけで遺してくれた知恵という言葉も印象に残った。（14H 生徒）

感想からもよい経験となったようです。植松様、卒業生・協賛企業の皆様、PTA役員の皆様ありがとうございました。

